

議事と事業内容

◇議事（五議案承認されました）

- 第一号議案 平成十八年度事業報告
- 第二号議案 平成十八年度決算報告
- 第三号議案 平成十九年度事業計画
- 第四号議案 平成十九年度予算
- 第五号議案 役員の変更と運営委員の委嘱

理事

- 澤力子（藤田香代）
- （高田高女・北城高校同窓会 東京支部長）

- 吉田雅治・安田浩
- （上越青年会議所理事長）

- 運営委員 新任
- 藤田香代

◇平成十九年度事業計画内容

- 一、会員募集事業（目標会員数：八〇〇人）
 - （一）新規会員の募集
 - ・各区郷人会等への働きかけ（ネット開催事業の参加案内）
 - ・役員、運営委員などによる定期的な勧誘活動の実施
 - ・高校同窓会への勧誘活動（総会時にチラシを配布）
 - ・地元上越市内で会員募集（会員とふさとの交流を盛んにするため）
 - （二）平成十八年度会員の継続加入の推進
 - （三）複数年会費前払い制度による勧誘（九〇〇円とする）
 - （四）会員名簿の作成
 - ・個人情報情報の制約があるため、会員の掲載に承諾を得た情報のみを掲載

回答者数：五〇三人、回答率：二・〇％（平成十九年三月三十一日現在）
 （内訳 承諾者数四四六人、拒否者数五七人）

二 広報事業（上越市の紹介）

- （一）ふさことからの便りを会員宛に毎月一回送付
- ・「広報ふさ」二（一日号、十五日号）
- ・上越市やネットの情報提供する「たより」の発行
- ・会員の近況を紹介する「お元気ですか」の発行
- ・イベント情報チラシ、特別賛助会員からのお知らせなど送付
- （二）「ネット会報」の発行：年一回発行七月、十二月
- （三）「ふさことカレンダー」（二〇〇八年版）の発行：十一月
- （四）ホームページの充実ほか
- ・各同窓会や郷人会、個人会員、特別賛助会員の日記とネットワーク化。
- ・ホームページに総会やふさこと市場などの情報を掲載。随時更新。
- ・「ふさ」によるテレビ放映など上越市の情報提供

平成十九年四月十三日（金）～十四日（土）

高田公園で観桜会、板倉区内山寺薬師、おしんの里記念館等を視察

二十二人が参加

・秋に交流会を開催予定

（二）「ネットサロ」の開催

- ・名古屋サロを九月、近畿地区サロを十一月に開催。参加者一人あたり一〇〇〇円を「ネット」が助成
- ・東京地区は毎月開催（第一水曜日に東京の運営委員会事務局で開催）

（三）勉強会の開催

- ・都宮の旧若崎邸（旧高田藩榊原邸。庭園が当時のもの。建物はその後の所有者が建築。国重要文化財に指定）、湯島天神などを視察。七月二十一日に開催
- ・年三回程度、上越市にゆかりのある施設の見学を予定

四 総会等開催事業

（一）総会

- ①開催日 平成十九年五月二十日（日）
- ②会場 アルカディアアーク
- ③内容 平成十八年度事業・決算報告、平成十九年度事業計画・予算等の協議、アトラクション鑑賞、観親会

三 交流事業を実施

- （一）ふさこと交流会の開催
- ・春の交流会

(二) 理事会の開催

①開催日、会場及び内容

◇第一回平成十九年五月二十日(日)ア
ルカデアイ市ケ谷

平成十九年度総合議案審議は

か

◇第一回平成二十年一月に開催予定

平成十九年度事業中間報告

二十年度事業計画案ほか

(三) 運営委員会の開催：毎月

①開催日 原則毎月第二水曜日

②会場 運営委員会事務局(株式会社
社会システム研究所内)

運営委員(十二人)

③出席者

④内容 個別事業計画の内容検討や事
業執行への協力ほか

五 ふるさとのもちづくり支援

(一) ふるさと市場事業の実施

・米を中心とした通信販売

・取扱商品の見直し

(二) 上越市への協力

①専門員として協力

職 名	職 員 名
行革推進専門員	松川太賀雄 副会長
直江津港振興推進員	井出 高吉 理事

②各種委員会の委員として協力

委員会名	委員 名
上越市食料・ 農業・ 農村政策審議会	和久井 博 会長
みんなで創る自治 基本条例市民会議	藤田 香代 理事
	松川太賀雄 副会長

(三) 文化講演会の開催

・第二回理事会開催時

(四) ふるさと越後大使事業

・ふるさとPR用の名刺作成と配付

(五) 上越タイムス社との協力

・ふるさとを離れて暮らす会員の投稿をタ
イムス紙上で市民に紹介。相互の交流

を盛んにする。

(六) 上越市のイベント応援

・夢フェスタ等、上越市が実施するイベン
トにボランティアで参加・協力。

